

鬼怒申だより



第2号

令和5年5月30日（火） 発行者 校長 高橋 裕一

生徒信条 ～ 自ら判断し、実行し、責任を持とう ～

体育祭が行われました

5月25日（木）に、体育祭を行いました。新型コロナウイルスが徐々に収束に向かい、第5類の扱いとなる中、昨年度よりさらに種目数を増やし、午後までの活動となりました。5月の開催ということで、練習期間が短く、生徒は苦勞しました。しかし、どの生徒も一生懸命競技に取り組み、学級の団結力向上に貢献しました。体育祭前の昼休み、学級担任とクラスメートがみんなで声を掛け合いながら一生懸命練習する姿を見たとき、これが本来の学校の姿だと実感できました。一つの物事に集中し、みんなで熱く取り組む。まさに、学校行事の醍醐味です。今年度は、保護者の皆様に制限なしで参観していただきました。お子様の活躍する姿を十分ご覧いただけたのではないのでしょうか。まだまだ楽しい行事は続きますので、お子様の応援をお願いいたします。



第1回教育相談が行われました



5月9日（火）から19日（金）まで、今年度1回目の定期教育相談が行われました。生徒一人一人の内面に目を向け、個性を尊重しながら悩み事の相談に応じたり、さらなる向上のアドバイスを与えたりする機会としております。校長から先生方に、子どもたちの良さや可能性をしっかりと伝えてあげてくださいとお願いしております。ご家庭においても、お子様の良いところは大切に褒めてください。自信がつくことによって、子どもたちは大きく伸びていきます。

今年度の教育相談は、2回目が10月30日（月）から11月9日（木）まで、3回目が1月11日（木）から1月18日（木）までです（3年生はどちらも進路相談になります）。担任とじっくり話せるいい機会ですので、ぜひ有効活用してください。

PTA活動が刷新 ご協力お願いいたします



5月19日（金）に第1回PTA役員会・理事会が行われました。充実した話し合いとなり、PTA活動が大きく刷新されました。大きく変わった点を以下にお示しいたします。

- ・PTA室を開設いたします。

鬼怒中学校にはPTA室がありませんでしたが、PTA執行部や専門部役員の方々が作業される部屋が必要と考え、現在の会議室を片付け、清掃を行い、ノートパソコンとプリンターを設置することにいたしました。これからは、ここでPTAの事務作業や会議ができるようになります。

- ・執行部役員が各専門部の顧問としてお手伝いする仕組みを作りました。

各専門部（総務・文化広報・保健体育・施設環境・生活指導・交通安全・学年）と執行部の連携を強化し、各専門部で困りごと等がある場合、執行部が的確にサポートできる体制を作りました。各専門部に、PTA会長、PTA副会長4人、会計2人、書記2人、スポ文書記1人、スポ文会計1人を割り振り、サポート体制を強化していきます。

- ・学習発表会（10月24日）への協力のため、フェスタ鬼怒（10月28日）を中止します。

今年度は、10月24日（火）に、「ライトキューブうつのみや」において学習発表会を行う予定です。初めての施設で学習発表会を行うということで、施設の使用手法や発表会の運営・交通指導等にかかなりの準備が必要であると判断し、4日後に予定されているフェスタ鬼怒を今年度は中止します。来年度の学習発表会の運営手法やフェスタ鬼怒開催に関しては、今年度このような形で学習発表会を行った後で、検討して参ります。

学校の主役は生徒です。その主役である生徒を、教員や保護者が協力してサポートする組織がPTAです。そのPTA活動を通して、教員と保護者、保護者と保護者の「つながり」ができあがります。さらに、教員も保護者も前向きに楽しく活動することによって、その「つながり」が強くなります。そして結果的には、主役である生徒が楽しく学校生活を送れるようになっていきます。PTA活動はそのような素敵な活動です。ぜひ積極的に参加してみてください。